

千曲市の人口動態(速報)【令和3年1月1日現在】

年次	翌年1月1日現在総人口(人)	年間増減数(人)	自然動態			社会動態(県外との移動)								人口増加率(%)	自然増加率(%)	社会増減率(%)
			自然増減数			社会増減数										
						転入-転出				その他増減数						
			出生	死亡		(うち県外)		転入	(うち県外)		転出	(うち県外)				
25(2013)	61,121	-399	-335	387	722	-64	-60	-75	1,610	588	1,670	663	-4	-0.65%	-0.54%	-0.10%
26(2014)	60,634	-487	-337	382	719	-150	-168	-149	1,566	555	1,734	704	18	-0.80%	-0.55%	-0.28%
27(2015)	60,316	-318	-306	402	708	-12	-28	-160	1,682	551	1,710	711	16	-0.53%	-0.50%	-0.05%
28(2016)	60,033	-283	-344	403	747	147	143	-56	1,694	558	1,551	614	4	-0.47%	-0.57%	0.24%
29(2017)	59,698	-335	-397	392	789	62	53	-111	1,650	520	1,597	631	9	-0.56%	-0.66%	0.09%
30(2018)	59,453	-245	-344	388	732	99	73	-151	1,815	610	1,742	761	26	-0.41%	-0.58%	0.12%
1(2019)	59,100	-353	-479	341	820	126	121	-92	1,734	582	1,613	674	5	-0.60%	-0.81%	0.20%
2(2020)	58,775	-325	-435	342	777	110	113	-96	1,716	511	1,603	607	-3	-0.55%	-0.74%	0.19%
(うち外国人)	818	-41	0	3	3	-41	-17		133		150		-24			

※その他増減数は、職権記載・転出取り消し・消除等の手続きによるもの

【総人口】

- 千曲市の総人口は、令和3(2021)年1月1日現在、58,775人となった。(前年より325人減少)
- 平成12(2000)年の64,549人をピークに減少し続けている。(平成12(2000)年より5,774人減少)
- 令和2年は新型コロナウイルス感染症の影響により外国人が減少(-41人)した。令和元年の社会増126人のうち外国人が50人であったことから、令和2年の社会増は日本人の大幅な増加がみられる。

【自然増減数・自然増加率】

- 令和2年中の自然動態は、出生数342人、死亡数777人で435人減少し、自然減が続いている。
- 長寿を達成し、少子化から多死化へと転じている。次世代はより一層の少子化が進むと見込まれる。
- 出生者数は年々減少傾向にあり、昨年とほぼ同様の低い出生数となった。

【社会増減】

- 令和2年中の社会増減は110人(転出者数より転入者数は113人多い:転入超過)となった。
- 転入超過(社会増)は平成28(2016)年以来5年連続となっている。

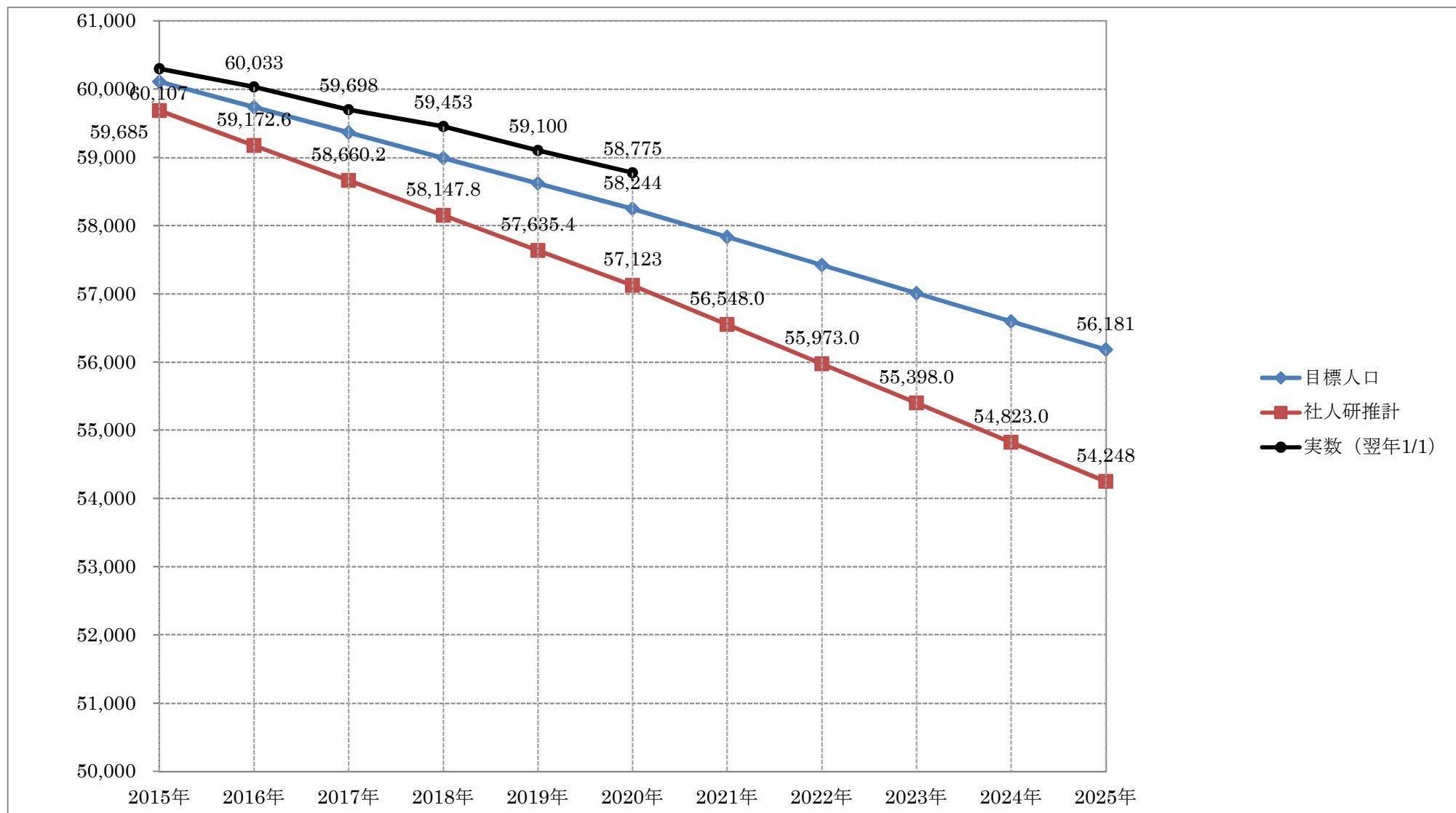
2020年中の市町村別異動状況等

市町村	2020年1月1日	2021年1月1日	人口						人口	自然	社会
	現在総人口 (人)	現在総人口 (人)	増減数 (人)	自然			社会		増減率 (%)	自然 増減率 (%)	社会 増減率 (%)
				増減数 (人)	増減数 (人)	増減数 (人)	増減数 (人)	増減数 (人)			
県計	2,046,660	2,031,795	△ 14,865	△ 12,425	△ 2,440	△ 1,748	△ 1,748	△ 692	△ 0.73	△ 0.61	△ 0.12
長野市	369,764	367,942	△ 1,822	△ 1,670	△ 152	△ 131	△ 404	△ 21	△ 0.49	△ 0.45	△ 0.04
松本市	240,178	239,414	△ 764	△ 995	231	369	43	△ 138	△ 0.32	△ 0.41	0.10
上田市	153,868	152,653	△ 1,215	△ 897	△ 318	△ 142	△ 229	△ 176	△ 0.79	△ 0.58	△ 0.21
岡谷市	48,210	47,620	△ 590	△ 307	△ 283	△ 277	△ 203	△ 6	△ 1.22	△ 0.64	△ 0.59
飯田市	98,014	96,864	△ 1,150	△ 649	△ 501	△ 473	△ 361	△ 28	△ 1.17	△ 0.66	△ 0.51
諏訪市	48,661	48,404	△ 257	△ 248	△ 9	54	△ 21	△ 63	△ 0.53	△ 0.51	△ 0.02
須坂市	49,616	49,432	△ 184	△ 291	107	112	9	△ 5	△ 0.37	△ 0.59	0.22
小諸市	41,381	41,140	△ 241	△ 259	18	7	△ 16	11	△ 0.58	△ 0.63	0.04
伊那市	66,477	65,841	△ 636	△ 428	△ 208	△ 202	△ 129	△ 6	△ 0.96	△ 0.64	△ 0.31
駒ヶ根市	32,145	31,836	△ 309	△ 200	△ 109	△ 114	△ 67	5	△ 0.96	△ 0.62	△ 0.34
中野市	42,425	42,047	△ 378	△ 280	△ 98	△ 69	△ 25	△ 29	△ 0.89	△ 0.66	△ 0.23
大町市	26,320	25,949	△ 371	△ 221	△ 150	△ 152	0	2	△ 1.41	△ 0.84	△ 0.57
飯山市	19,763	19,347	△ 416	△ 196	△ 220	△ 176	△ 13	△ 44	△ 2.10	△ 0.99	△ 1.11
茅野市	55,423	55,075	△ 348	△ 291	△ 57	△ 53	47	△ 4	△ 0.63	△ 0.53	△ 0.10
塩尻市	66,545	66,254	△ 291	△ 247	△ 44	△ 59	△ 2	15	△ 0.44	△ 0.37	△ 0.07
佐久市	98,601	98,341	△ 260	△ 485	225	210	159	15	△ 0.26	△ 0.49	0.23
千曲市	59,100	58,775	△ 325	△ 435	110	113	△ 96	△ 3	△ 0.55	△ 0.74	0.19
東御市	29,382	29,231	△ 151	△ 178	27	12	△ 7	15	△ 0.51	△ 0.61	0.09
安曇野市	94,372	94,029	△ 343	△ 508	165	130	△ 139	35	△ 0.36	△ 0.54	0.17
市計	1,640,245	1,630,194	△ 10,051	△ 8,785	△ 1,266	△ 841	△ 1,454	△ 425	△ 0.61	△ 0.54	△ 0.08

- ・令和2年中、19市の中で社会増は7市（令和元年は5市）。千曲市の社会増減率は19市中3番目に高い率となっている。
- ・千曲市の自然増減率は、19市の中で3番目に高い減少率となっている。
- ・千曲市の人口増減率は、19市中11番目に高い減少率となっている。

千曲市の社会増率は高いが、自然増率は低い。

【千曲市人口ビジョンの推計と比較】



○千曲市人口ビジョンの推計と照らし合わせると、目標設定人口より若干上方に推移している。

【年齢別異動者数】

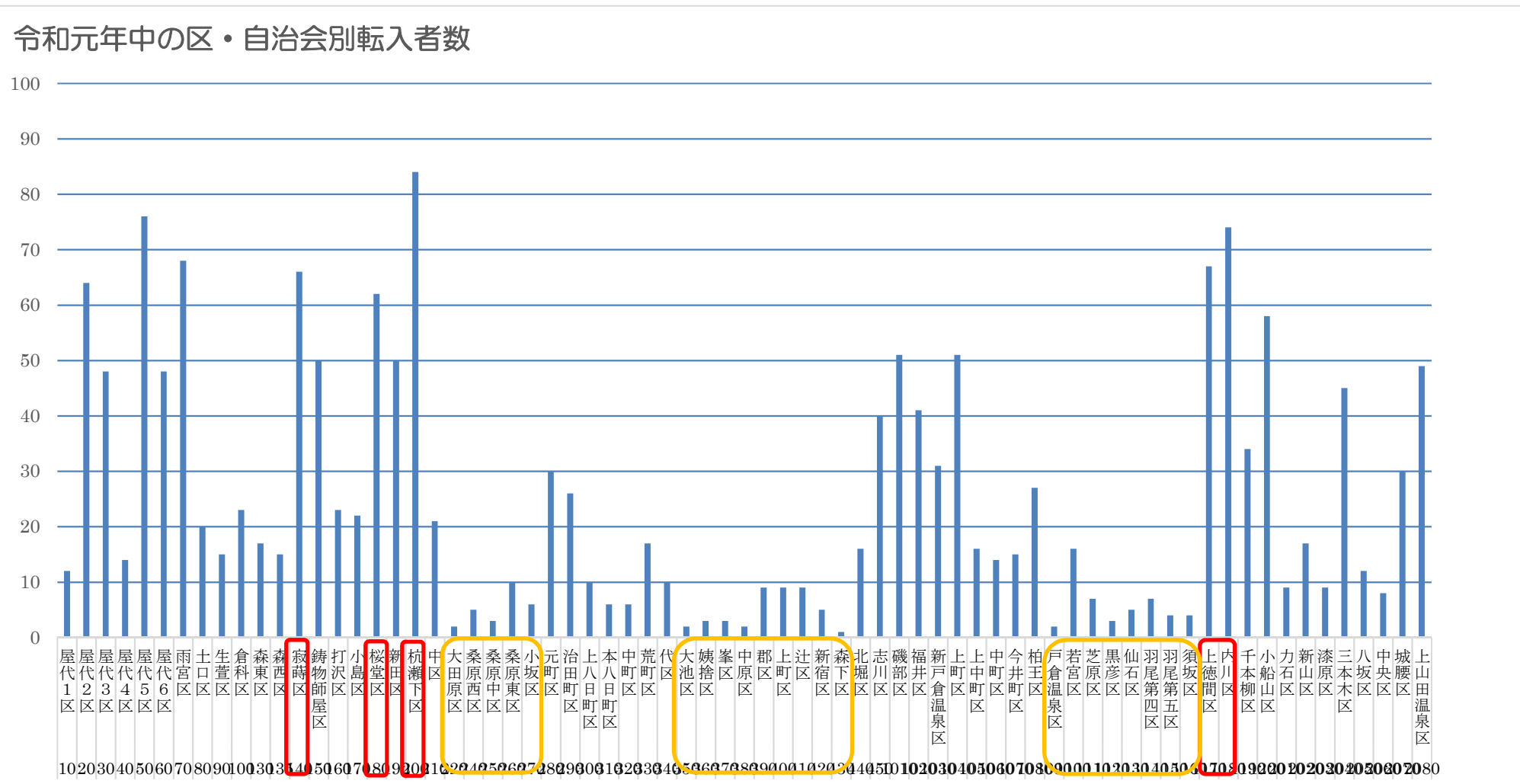
令和元年 年齢別異動者数										令和2年 年齢別異動者数											
年齢	転入			転出			増減（転入－転出）			世代別増減数	年齢	転入			転出			増減（転入－転出）			世代別増減数
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	
総数	1734	894	840	1613	808	805	121	86	35		総数	1716	888	828	1603	813	790	113	75	38	
00--04	150	79	71	94	52	42	56	27	29	95	00--04	160	84	76	58	28	30	102	56	46	147
05--09	61	29	32	41	19	22	20	10	10		05--09	74	40	34	39	13	26	35	27	8	
10--14	33	13	20	14	10	4	19	3	16		10--14	30	12	18	20	15	5	10	-3	13	
15--19	63	33	30	66	32	34	-3	1	-4	-169	15--19	60	28	32	93	50	43	-33	-22	-11	-198
20--24	242	124	118	376	183	193	-134	-59	-75		20--24	234	113	121	341	183	158	-107	-70	-37	
25--29	303	163	140	335	158	177	-32	5	-37		25--29	283	153	130	341	162	179	-58	-9	-49	
30--34	246	133	113	227	128	99	19	5	14	135	30--34	268	138	130	204	110	94	64	28	36	139
35--39	174	95	79	121	62	59	53	33	20		35--39	159	84	75	122	66	56	37	18	19	
40--44	124	63	61	77	37	40	47	26	21		40--44	118	74	44	94	58	36	24	16	8	
45--49	78	41	37	62	34	28	16	7	9	36	45--49	82	42	40	68	33	35	14	9	5	25
50--54	58	33	25	51	31	20	7	2	5		50--54	56	35	21	46	20	26	10	15	-5	
55--59	44	27	17	32	17	15	12	10	2		55--59	46	21	25	45	22	23	1	-1	2	
60--64	40	13	27	23	12	11	17	1	16	24	60--64	37	21	16	26	15	11	11	6	5	0
65--69	21	13	8	26	13	13	-5	0	-5		65--69	18	10	8	16	6	10	2	4	-2	
70--74	20	10	10	15	6	9	5	4	1		70--74	22	9	13	21	12	9	1	-3	4	
75--79	18	9	9	14	3	11	4	6	-2	0	75--79	22	11	11	10	5	5	12	6	6	0
80--84	19	9	10	11	2	9	8	7	1		80--84	16	8	8	22	5	17	-6	3	-9	
85--89	18	3	15	14	3	11	4	0	4		85--89	20	2	18	17	7	10	3	-5	8	
90--94	15	3	12	10	4	6	5	-1	6	0	90--94	9	3	6	11	3	8	-2	0	-2	0
95--99	7	1	6	4	2	2	3	-1	4		95--99	2	0	2	9	0	9	-7	0	-7	
100--104	0	0	0	0	0	0	0	0	0		100--104	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
105--109	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	105--109	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
110--114	0	0	0	0	0	0	0	0	0		110--114	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
115----	0	0	0	0	0	0	0	0	0		115----	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

○令和元年・2年ともに、0-14歳が増加していることから、『幼児期から学童期の子を持つ家族が転入』する傾向が続いている。（転入超過）

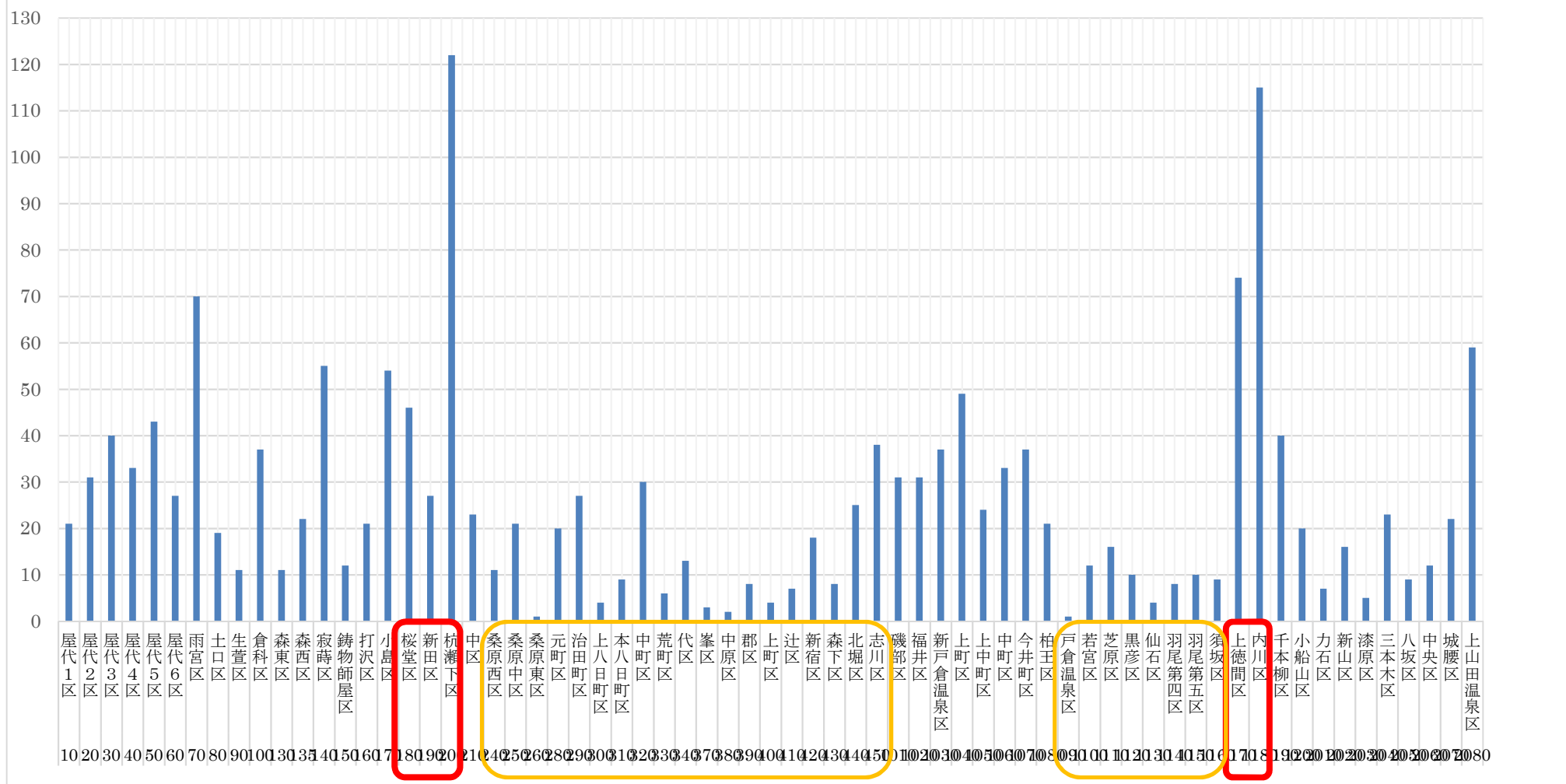
○15-29歳では、令和元年・2年ともに減少していることから、進学や就職などを機会に、転出する傾向が続いている。（転出超過）

○令和2年は、令和元年に比べ0-14歳の人口が大幅に増加したが、15-29歳の人口減少が拡大した。75歳以上の後期高齢者の転出者数は減少した。

【令和元年・令和2年中の区・自治会別の転入者数】



令和2年中の区・自治会別の転入者数



○区・自治会別転入者数では、杭瀬下、上徳間、寂蒔、内川区、桜堂区に転入者が増加していることから、『千曲線沿線への転入者が多い』ことが分かる。一方、桑原地区、八幡地区など川西地区は、転入者が少ない。

○令和元年・2年ともに地区別の増加傾向に大きな変化はない。